

令和6年度 予防接種のお知らせ

大切なお子さんをいろいろな感染症から守るため、予防接種を受けましょう。



●医療機関で個別接種(乳幼児)

種類	対象者	接種方法
BCG(結核)	生後1歳未満 (望ましい時期 生後5月～8月未満)	1回接種します
五種混合 (ジフテリア)(百日せき) (ポリオ)(破傷風)(ヒブ)	1期初回 生後2月から90月未満 (1期初回の望ましい時期 生後2月から7月未満)	20日以上(標準的には20日から56日まで)の間隔をおいて3回接種します
	1期追加	1期初回終了後6月以上(標準的には6月から18月まで)の間隔をおいて1回接種します
四種混合 (ジフテリア)(百日せき) (ポリオ)(破傷風)	1期初回 生後2月から90月未満 (1期初回の望ましい時期 生後2月～12月)	20日以上(標準的には20日から56日まで)の間隔をおいて3回接種します
	1期追加	1期初回終了後6月以上(標準的には12月から18月まで)の間隔をおいて1回接種します
麻しん風しん混合 (MR)	1期 生後12月から24月未満	1回接種します
	2期 就学前年度(5歳以上7歳未満)	5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学前の1年間にある者に接種します
日本脳炎	1期初回 生後6月から90月未満 (望ましい時期 3～4歳)	6日以上(標準的には6日から28日まで)の間隔をおいて2回接種します
	1期追加 生後6月から90月未満 (望ましい時期 4～5歳)	1期初回終了後6月以上(標準的にはおおむね1年)の間隔をおいて1回接種します
小児用肺炎球菌	生後2月から5歳未満 (望ましい接種開始時期 生後2月から7月未満)	生後2月～6月に開始 標準的には生後1歳までに27日以上の間隔をおいて3回、追加接種については生後12月から生後15月までに初回終了後60日以上の間隔をおいた後1回接種します
		生後7月～1歳未満に開始 標準的には生後1歳までに27日以上の間隔をおいて2回、追加接種については生後12月以降に初回終了後60日以上の間隔をおいた後1回接種します
		1歳～2歳未満に開始 60日以上の間隔をおいて2回接種します
		2歳～4歳に開始 1回接種します
ヒブワクチン	生後2月から5歳未満 (望ましい接種開始時期 生後2月から7月未満)	生後2月～7月未満に開始 標準的には27日から56日の間隔をおいて3回、追加接種については初回終了後7月～13月までの間隔をおいて1回接種します
		生後7月～1歳未満に開始 標準的には27日から56日の間隔をおいて2回、追加接種については初回終了後7月～13月までの間隔をおいて1回接種します
		1歳～4歳に開始 1回接種します
水痘	生後1歳から3歳未満 (望ましい時期 生後12月～15月)	生後12月から15月までに1回接種し、追加接種は3月以上(標準的には6月から12月まで)の間隔をおいて1回接種します
B型肝炎	生後1歳未満 (望ましい接種期間 生後2月～生後9月)	27日以上の間隔をおいて2回接種し、1回目の接種から139日以上の間隔をおいて1回接種します
ロタウイルス	経口弱毒性ヒト 生後6週に至った日の翌日から生後24週に至る日の翌日までの間にいる者	27日以上の間隔をおいて2回経口投与します
	5価経口弱毒性 生後6週に至った日の翌日から生後32週に至る日の翌日までの間にいる者	27日以上の間隔をおいて3回経口投与します

●医療機関で個別接種(児童・生徒)

種類	対象者	接種方法
二種混合(ジフテリア 破傷風)	2期 11歳～13歳未満	1回接種します
日本脳炎	2期 9歳～13歳未満 (望ましい時期 小学校4年生)	1回接種します
日本脳炎【積極的な勧奨が行われていなかった時の対象者】	平成16年4月2日～平成19年4月1日生まれ	20歳未満(20歳の誕生日の前日まで)に不足分の回数を接種
子宮頸がん予防ワクチン	小学校6年生～高校1年生の女子 (望ましい接種時期 中学1年生)	6ヶ月間で2～3回接種(※ワクチンにより接種回数異なります)
子宮頸がん予防ワクチン(キャッチアップ接種)	次の2つを満たす方は、令和7年(2025)年3月末まで、不足回数分を接種できます。 ①平成9年度生まれ～平成19年度生まれまで(誕生日が1997年4月2日～2008年4月1日)の女性 ②過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない	

- 個別予防接種を受ける際の注意事項
- 1 予防接種は大分県内医療機関で接種が可能です。
 - 2 希望医療機関に必ず事前に予約をしてください。
 - 3 「予防接種と子どもの健康」を必ず読んでいきましょう。
 - 4 母子健康手帳を持っていきましょう。
 - 5 対象期間内は無料で接種できます。

【予防接種の問合せ先】 健康増進課(庄内) ☎097-582-1120(直通)

●任意予防接種(由布市独自の予防接種)

※助成方法が変更になる場合があります。

種類	対象者	接種・助成方法
麻しん風しん混合(MR)	1期 生後24月～就学前々年度 2期 小学校1年生～小学校3年生	定期接種対象期間に接種できなかった場合、1期2期各1回(無料)
おたふくかぜ	生後1歳～3歳未満	1回の接種を助成(無料) 由布市・大分市の委託医療機関に限る
インフルエンザ	13歳未満	1回1,000円の助成(2回まで) 由布市・大分市の委託医療機関以外で接種の場合は償還払いで助成

●予防接種のできる由布市内医療機関

※必ず事前にご相談ください。

医療機関名	電話番号	取り扱い予防接種															
		五種混合	四種混合	二種混合	MR	日本脳炎	BCG	ヒブ	小児肺炎球菌	水痘	B型肝炎	ロタ	おたふく	子宮頸がん	不活化ポリオ	13歳未満インフル	
挾間町	川崎内科	097-583-5211	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ごとう医院	097-540-7800	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	さとう消化器・大腸肛門クリニック	097-583-8050	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	新こどもクリニック	097-583-8277	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	何松内科循環器科	097-583-1131	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ひろたクリニック	097-583-5777	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
庄内町	陣屋の里	097-583-2020	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	おざきホームケアクリニック	097-582-0013	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	佐藤医院	097-582-3131	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	宮崎医院	097-582-0345	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
湯布院町	秋吉医院	0977-86-2241	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	岩男病院	0977-84-3101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日野病院	0977-84-2181	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南由布クリニック	0977-85-5245	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゆずの木クリニック	0977-85-4625	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

問合せ

由布市役所

- 子育て支援課(子ども家庭センター) ☎097-582-1262(直通)
- 健康増進課(庄内) ☎097-582-1120(直通)
- 挾間健康センター(はさま未来館1階) ☎097-583-1111 内線3620・3623
- 湯布院健康センター(湯布院庁舎) ☎0977-84-3111 内線5161

子育てお役立ち情報

おおいた医療情報 ほっとネット

休日・夜間当番医をはじめとする県内の医療機関の情報を提供します。
小児科のページもあります。

おおいた医療情報ほっとネット 検索

PCサイト: <http://iryō-johō.pref.oita.jp/> (QRコード)

携帯サイト: <http://iryō-johō.pref.oita.jp/mb.html> (携帯サイト)

大分県 こども 救急電話相談

お子さんの急病やケガで心配なときや、病院へ行った方がよいかどうかわからないとき、看護師が相談に応じます。

☎097-503-8822

プッシュ回線・携帯電話から #8000

相談時間: 平日 午後7時～翌朝8時
日・祝 午前9時～午後5時
午後7時～翌朝8時

※県境地域は大分県外につながる場合がありますので、プッシュ回線ではなく通常番号にお掛けください。